

都城市男女共同参画センター相談窓口のご案内



都城市男女共同参画センターでは
女性相談員による女性のための相談窓口を
開設しています
相談は無料です

秘密は守りますので、
ひとりで悩まず相談
してください

○女性総合相談

電話相談、面接相談（面接の場合は要予約）
相談日：月～金曜日（祝日、年末年始は除く）
相談時間：10:00～16:00

○こころの相談（女性カウンセラー）

毎月第3火曜日 14:00～16:00

○法律相談（女性弁護士）

毎月第4火曜日 13:00～16:00

※女性対象

※要予約

※開催曜日が変更になる
場合があります



※ 男性からの相談は電話相談のみ受けています

都城市男女共同参画センターでは、さまざまな講座を計画して
おります。ホームページやチラシなどで随時案内してあります
ので、ぜひご覧ください。出前講座も行っています。

講座のお申込みや内容につきましては [0986-23-2121](tel:0986-23-2121)
までお問い合わせください。

QRコードリーダーで
読み込みますとHPに
アクセスできます。



男女共同参画用語

DV（ドメスティック・バイオレンス）

配偶者や恋人・パートナーなど
親密な関係にある、または親密
な関係にあった相手からの暴力
のことを言います。

都城市男女共同参画センター

検索

発行月/令和元年 11 月
発行/都城市男女共同参画センター
〒885-8555 都城市姫城町 6 街区 21 号
TEL 0986-23-2121 FAX 0986-21-3034
E-Mail : danjo@city.miyakonojo.miyazaki.jp

都城市男女共同参画センターだより

Vol. 2

The Miyakonojo

Center For Gender Equality

～ News Letter ～

職場で、学校で、地域で、家庭で
みんなが主役で、みんなが幸せな社会
「男女共同参画社会」をめざして！



ピックアップ

「男女共同参画社会」ってどんな社会？



チェックシート ～あなたの男女共同参画度は？～
DVセミナー開催のお知らせ
都城市男女共同参画センターのご案内

ピックアップ

「男女共同参画社会」ってどんな社会？

～私たちが目標とする男女共同参画社会のイメージ～

職場では

- 募集・採用、配置・昇進、賃金、退職など雇用にかかわるあらゆる場面で、性別などに基づく差別や格差がなく、個人の能力や意欲に応じて、均等な待遇が受けられます。
- 管理職への登用など、男女に等しく方針決定過程の場に参画できる機会が提供され、活力ある経営が行われています。
- ワーク・ライフ・バランスを保ちながら、性別などにかかわらずみんながいきいきと働いています。また、男性も女性も育児休業や介護休業を取っています。



学校では

- 性別により役割分担や進路を固定化せず、こどもの自主性や個性、能力を大切にされた教育が行われています。
- 授業や学校活動を通じて、性別などにかかわらずお互いを尊重し、相手を思いやる意識が育まれています。
- 進学や就職に際して、個人の適性を尊重した進路選択がなされています。



地域では

- 固定的な役割分担意識に基づく慣習やしきたりなどにとらわれず、みんながお互いの考え方やあり方を尊重していきます。
- 自治会やPTA活動などの地域活動において、いろいろな決めごとや行事に、男女がかたよることなく参画し、民主的で活力ある地域づくりが行われています。
- 防災、まちづくり、観光、環境の新たな展開を必要とする分野では、男女がともに参画し、多様な発想や活動の活性化が図られ、それぞれの分野で新たな発展をしています。
- 子育てや介護など、家庭や地域が抱える課題について、地域に住む人々がともに考え、共に協力し、共に支え合っています。



家庭では

- そうじ、洗濯、食事のしたくや後片付け、子育て、介護など、家庭生活にかかわることを家族みんなが協力して行います。
- 家族みんなのそれぞれの意思が尊重されるとともに、相手のことを思いやり、意思の疎通が十分に図られています。暴力的行為や虐待もありません。
- こどもの性別などにかかわらず、こどもの自主性や個性、能力などを大切に、将来の可能性を広げる育て方をしています。



あなたの男女共同参画度は？ 男女共同参画チェックシート<仕事編>

あなたの考えに当てはまる点数を に記入して下さい。
(そう思う=0点, そうは思わない=2点, どちらともいえない=1点)

出典：宮崎県「イシキをかえてシャカイをかえる」

- ①職場でのお茶出しや掃除は女性が率先しておこなうものだと思う。.....
- ②女性は、子どもが生まれたら、家事や育児に専念すべきだと思う。.....
- ③共働きの家庭で、妻ではなく夫が育児休業をとるのはおかしいと思う。.....
- ④親の介護が必要になれば、夫より妻が仕事を休むほうが良い。.....
- ⑤庶務や秘書業務、受付は女性が担当するほうが良い。.....
- ⑥男性と女性で、配置や教育訓練課程が異なるのは仕方がない。.....
- ⑦女性は管理職に向いていないと思う。.....
- ⑧性的な話題もコミュニケーションの手段の一つであり、目くじらをたてる必要はない。.....
- ⑨男性が残業や休日出勤などで長時間働くことは、やむを得ない。.....
- ⑩男性は、「家庭第一主義」よりも「仕事中心主義」の方が望ましいと思う。.....

17点～20点のあなたは…

やったね!仲よし家族&地域で
イキイキ♪

あなたは、性別にとらわれず、個性と能力を尊重する、自由な考えが出来る人です。

6点～16点のあなたは…

家族や地域のみならずもっと
仲良くなれるはず!

あなたは、従来からの固定的な考え方や多様な考え方の間で揺れ動いていませんか?

0点～5点のあなたは…

家庭や地域にスキマ風が…?

あなたは「男は仕事、女は家庭」などの従来からの固定的な考えにとらわれているようです。もっと多様な考え方も受け入れてみませんか?

令和2年1月24日(金)DVセミナーを開催します

【講演】DV被害者支援と子どもへの影響

都城市男女共同参画センターでは、誰もが安全・安心に暮らせる社会づくりを目指しています。しかし、今でも全国的にDVや児童虐待事件が後を絶ちません。DVセミナーを開催しますので、将来のDVを未然に防止するには何が必要か、私たち一人ひとりが出来る事について一緒に学びませんか?

会場：都城市中央公民館 大集会室

時間：午前10時～正午

講師：原 健一 氏

(佐賀県DV総合対策センター所長)

定員：150名

参加費：無料

DVは身体への暴力だけではなく、次のような暴力があります。

- ・身体的暴力
- ・精神的暴力
- ・性的暴力
- ・経済的暴力
- ・社会的暴力
- ・子どもをつかった暴力